

2017年度 第2回

参加費無料  
予約不要

# がんに関する市民公開講座

## 学ぼう！ すい臓がん

聖隷浜松病院はすい臓がんのパープルリボン運動に参加しています。

**日時** 8月26日（土） 13時00分～14時40分 **場所** 聖隷浜松病院 大会議室  
(医局管理棟 B1階)

- |            |              |            |       |
|------------|--------------|------------|-------|
| <b>講演1</b> | すい臓がんの概要と手術  | 肝胆膵外科      | 牛田進一郎 |
| <b>講演2</b> | すい臓がんの薬物治療   | 薬剤部        | 松川陽央  |
| <b>講演3</b> | 食事について       | 栄養課        | 久保田智子 |
| <b>講演4</b> | 医療費について      | 入院医事課      | 山崎高志  |
| <b>講演5</b> | 相談支援センターについて | がん相談支援センター | 島田綾子  |
| <b>講演6</b> | みんなでストレッチ！！  | リハビリテーション部 | 神谷万波  |

**質疑応答** 今回のテーマに沿って、事前にいただいた質問にお答えします。

その他、専門スタッフもいますので、疑問に思うことや心配事などございましたらご相談に応じます。ご質問がありましたら別紙の質問用紙をご使用ください。

★どなたでもお気軽にご参加ください★

◆問い合わせ先◆

聖隷浜松病院 がん診療支援センター

TEL 053-474-2614 FAX 053-474-2615  
(平日8:30～17:00)



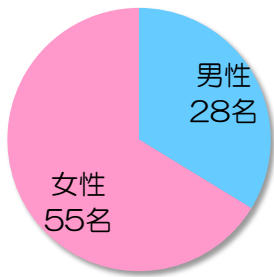
主催：聖隷浜松病院 がん診療支援センター

2017年8月26日(土)に聖隷浜松病院 大会議室において「2017年度 第2回 がんに関する市民公開講座 ～学ぼう！ すい臓がん～」が開催され、総勢132名の方にご来場いただきました。

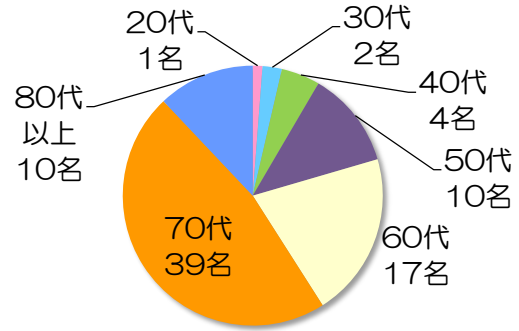
その際、アンケートを実施させていただきましたが、その集計作業が完了しましたのでご報告いたします。

《アンケート集計結果》(アンケート回収数:83)

【性別】

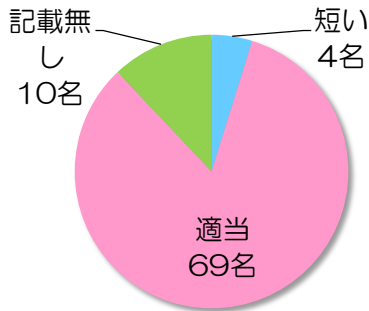


【年代】

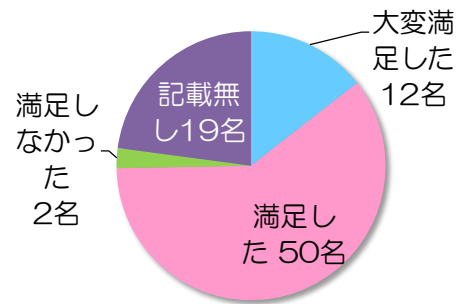


■ 本日の講演会全体を通じての感想をお教え下さい。

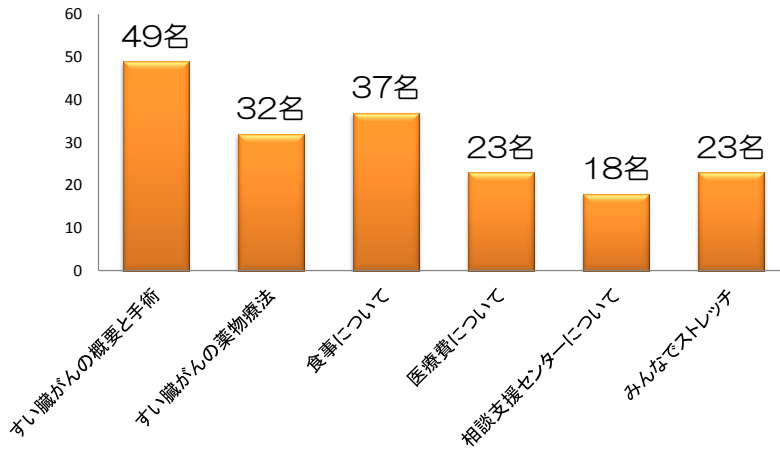
【時間について】



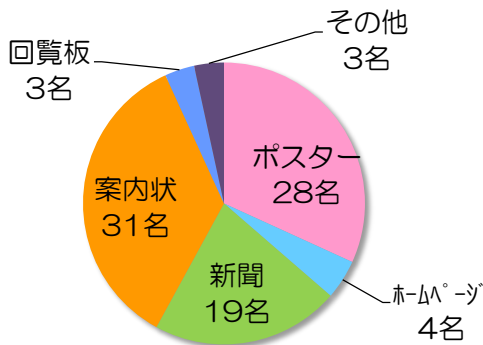
【満足度について】



■ 満足度について、「大変満足した」「満足した」と答えた方にお聞きます。参考になった内容はどれですか。(※複数回答可)



■ 今回の講演会はどのようにお知りになりましたか。



【その他の内訳】

- ・娘がチラシを持って来てくれた
- ・前回から何回も参加している
- ・白いまど

■今後とりあげるテーマについてご要望がございましたらご記入ください。

- ・何でも良い。おまかせします。
- ・新聞・TV・ネット上での内容と同じです。もう少し、フォーカス(希望別)した内容でも今後はよいのではないのでしょうか？
- ・泌尿器(前立腺)。頻尿防止策は？
- ・子宮がん
- ・退院後、在宅療養をしている(今後していかなければならない)方が多くいますが、聖隷事業団としての取組みについて
- ・胃がんのダンピング？症状について知りたいです
- ・放射線・粒子線・陽子線・IMRT等治療について、医療費を含めて知りたい
- ・胃がん・肺がん・大腸がん
- ・病院・在宅での緩和ケア
- ・血液一滴でほとんどガンが見つかるという話を聞きました。そういった具体的な話というか、本当の事が知りたいと思います。
- ・口・骨・全般について希望します
- ・健診を上手に受けるには？受けても病気を見逃したり、受けすぎて体調を崩す場合もあると聞けけれども？
- ・白血病について
- ・足の毛細血管の痛み・出血・むくみ
- ・認知症
- ・腎臓病(透析を含めて)
- ・精神科(例:発達障害 他)

■ご意見、ご質問等ございましたらご記入ください。

- ・難しいですけど、病気になった時の参考に出席してよかったです。
- ・上部消化管の早期発見において、胃カメラは有効であるということを前回の講演会で話をされていました。毎年聖隷健診診断センターで人間ドックを受けていますが、胃カメラの1日の枠が20名程のため、毎年出来ません。このままでは不安を残したままの人間ドックとなってしまう、他の医療機関の人間ドックに変更していくか検討しなければなりません。年齢的にも胃透視は検査中の身体の動きが多く、いつまで出来るのかと毎年考えてしまいます。その他はとても満足しているので、医療機関の変更はしたくないのですが…。他の職場の仲間からも同じような声をきいて、とても残念に思います。ドックには毎月100人以上が受診しており、もっと胃カメラ検診を増やして頂こう、今後考えて頂ければ幸いです。
- ・ピンポイントの説明をわかりやすく教えていただき、ありがとうございました。また機会がありましたら参加したいです。
- ・ありがとうございました。いろいろ気づくことがあり、勉強になりました。
- ・講師の先生方、スピーチの工夫を！(弱者相手ですから)
- ・すいガンの窓口になる症状は糖尿病、メタボ、たばこ、飲酒？健康管理、体調コントロールが必要ですか！
- ・本日はすいガンの本人・家族が多いと思いますので余命の話はキツイです。
- ・ストレッチのように、講演内容のレジメがあると理解しやすいと思う。
- ・抗がん剤終了後の経過観察中に何をすれば良いのか。(サプリメント等、取り入れる方が良いのか)
- ・Q&Aもわかりやすく、丁寧に答えていらっしゃいました。
- ・このような講演はスゴイ。初めて出席ビックリです。
- ・説明内容に出てくる用語等、参考資料として用意して下さるとうれしい。体内臓器の図等も。
- ・最後の質問等と解答、とても具体的でよかったです。今後も宜しくお願い致します。
- ・今回のすい臓になられた方々のデータから、気づいて病院に来院された時の様子などを詳しくお聞きし、それを自分の管理面で役立てたいと思って参加しましたが…そのようなお話は無く、気づきにくい部分である、といった一般的な話でした。この点、残念でした。

ご協力ありがとうございました。  
聖隷浜松病院 がん診療支援センター